

1 山梨市の特色

(1)標高差のある大地の構造とコンパクトなまち

本市の地形は市域の中央部を流れる笛吹川を骨格に、北部は日本百名山のつらなる山岳森林地域、南部の笛吹川右岸側は丘陵地、左岸側は平坦地で構成される明快な地形構造となっており、南部の平坦地と北部の山岳地域では約2,300mの標高差があります。

灌漑によって低地部に開かれた南部の山梨地域や旧街道等に沿って点在する集落地など、一定の都市機能を備えたコンパクトな市街地・集落地が形成されています。

(2)甲府盆地の北の玄関口

本市は、JR 中央本線、中央自動車道で東京都心から90分と交通利便性が高く、甲府市、甲州市へはJR 中央本線や国道140号をはじめとした幹線道路で、埼玉県秩父市へは国道140号雁坂トンネルを經由して結ばれており、甲府盆地の北の玄関口として重要な位置にあります。今後本市周辺では、リニア中央新幹線山梨県駅の設置が予定され、静岡県と長野県を結ぶ中部横断自動車道や新山梨環状道路(東部区間)の整備も進められているなど、今後の広域的な交通条件の向上により、更なる発展が期待されています。

(3)優れた景観と豊富な観光資源

本市は約8割を森林が占めています。笛吹川などの河川とその支流が造り出した肥沃な土地の恩恵を受け、なだらかな斜面には果樹園が広がり、峡東地域のイメージを牽引する美しい郷土景観を形成しています。

また、丘陵地からは甲府盆地が一望できるなど、眺望景観に優れ、笛吹川フルーツ公園から見渡す夜景は新日本三大夜景に選定されています。また、富士山の眺望も優れており、大平高原や彩甲斐公園、荒神山、帯那山、笛吹川フルーツ公園など、市内12箇所からの富士山の眺望は、関東の富士見百景にも選定されています。

平成30年に文化庁により、「葡萄畑が織りなす風景～山梨県峡東地域～」のストーリーが、日本遺産に認定されました。

北部山岳地域は、秩父多摩甲斐国立公園に属しており、日本百名山である甲武信ヶ岳など2,000m級の山々が連なり、多くの登山客等にぎわっています。また、美しい渓谷美と日本の滝百選などの名所を抱える西沢渓谷、県自然環境保全地区に指定される乙女高原、小檜山など、豊かな自然環境に恵まれ、四季折々の自然美や森林浴を求めて多くの観光客が訪れています。

(4)全国有数の果実の産地

本市の産業は、ブドウ、モモなど果樹栽培を中心とした農業が主流であり、経営耕地面積の約95% (平成27年2月現在)が樹園地で占めています。

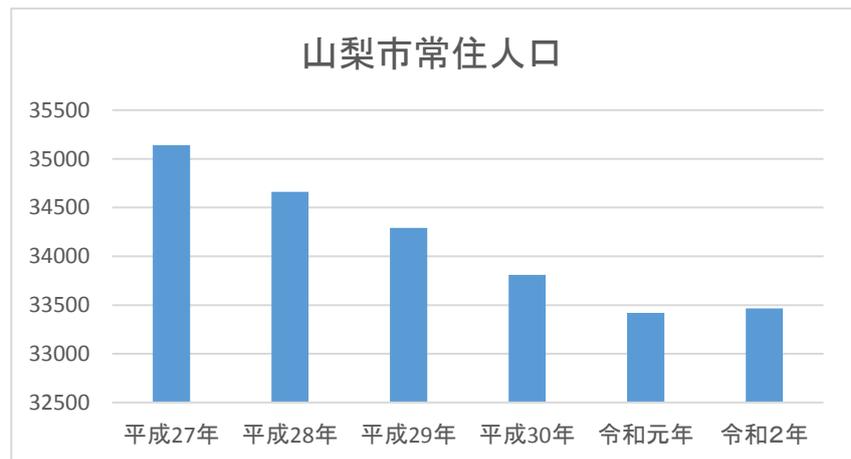
牧丘地域は全国有数の巨峰の産地としても知られており、市内でのワインの生産も盛んで、最近ではワイナリーや観光農園にも多くの観光客が訪れています。また、農業特区を契機とした法人の農業参入や市民農園の開設のほか、果樹をテーマとした笛吹川フルーツ公園、国道140号沿いの2つの道の駅やJAの農産物販売所では、地域農家の果物や特産物が並ぶなど、全国有数の果物の産地となっています。

平成28年度には、本市を含む峡東地域の「盆地に適応した山梨の複合的果樹システム」が「日本農業遺産」の認定を受けました。

2 人口

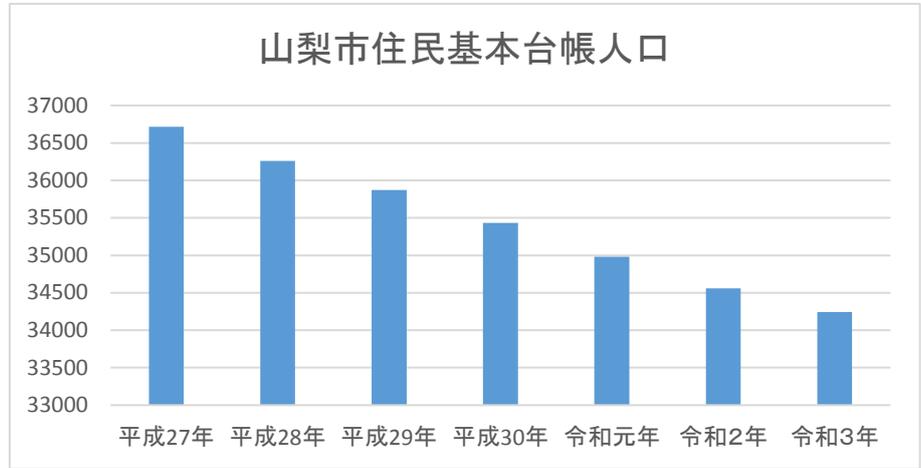
(1)常住人口

平成27年 国勢調査結果	35,141
平成28年	34,663
平成29年	34,291
平成30年	33,810
令和元年	33,420
令和2年 国勢調査速報値	33,465

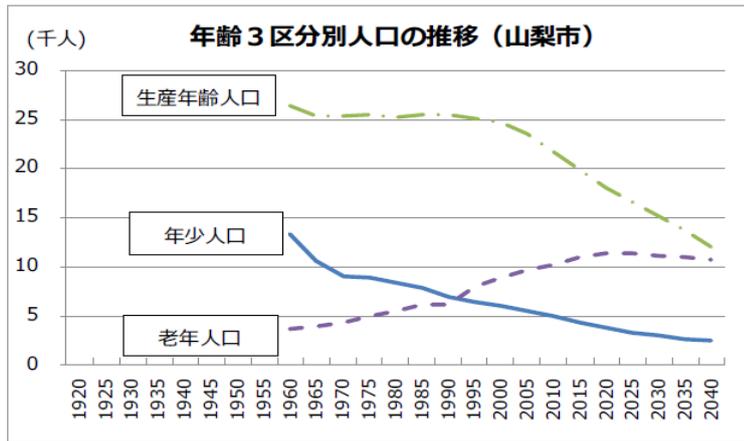


(2)住民基本台帳人口

平成27年	36,717
平成28年	36,258
平成29年	35,871
平成30年	35,432
令和元年	34,980
令和2年	34,557
令和3年	34,244

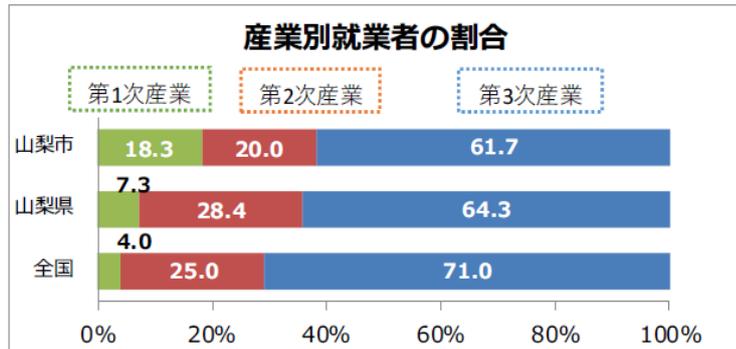


(3)年齢3区分別人口の推移



出典：国勢調査（2015年まで）及び社人研推計値（2020年以降）

(4)産業別就業者の割合



出典：2015年（平成27年）国勢調査 産業別就業者の割合
※四捨五入しているため合計が100%にならない場合がある

(5)昼夜間人口

平成27年の国勢調査によると、本市の昼夜間人口比率は90.3%で山梨県全体の99.2%を下回る流出超過で、ベッドタウン的な性格を有しています。

昼夜間人口（平成27年）

区分	山梨市	山梨県
夜間人口[常住人口](人)	35,141	834,930
昼間人口(人)	31,740	828,495
昼夜間人口比率(%)	90.3	99.2
流入人口(人)	6,038	11,812
流出人口(人)	9,439	18,247

(6)通勤・通学の状況

●流出入人口(通勤)

<流出>

項目		流出者数(人)	
常住地による就業者数		18,111	
流出	就業者数	8,428 [流出率:47%]	
流出先別の流出者数	県内	7,968	
	1位	甲府市	2,703
	2位	笛吹市	2,033
	3位	甲州市	1,977
	4位	昭和町	204
	5位	中央市	194
	その他の市町村		857
	県外	324	
不詳		136	

<流入>

項目		流入者数(人)	
従業地による就業者数		14,927	
流入	就業者数	5,244 [流入率35%]	
流入別の流出者数	県内	4,999	
	1位	甲州市	1,747
	2位	笛吹市	1,538
	3位	甲府市	1,004
	4位	甲斐市	203
	5位	南アルプス市	110
	その他の市町村		397
	県外	109	
不詳		136	

●流出入状況(通学)

<流出>

項目		流出者数(人)	
常住地による通学者数		1,803	
流出	就業者数	1,092 [流出率:61%]	
流出先別の流出者数	県内	898	
	1位	甲府市	561
	2位	笛吹市	130
	3位	甲州市	71
	4位	昭和町	23
	5位	中央市	21
	その他の市町村		92
	県外	169	
不詳		25	

<流入>

項目		流入者数(人)	
従業地による通学者数		1,633	
流入	就業者数	922 [流入率56%]	
流入別の流出者数	県内	871	
	1位	甲州市	379
	2位	笛吹市	313
	3位	甲府市	75
	4位	甲斐市	25
	5位	南アルプス市	22
	その他の市町村		57
	県外	26	
不詳		25	